



安全データシート

Page 1 of 18

LOCTITE 592 MEDIUM STRENGTH THREAD SEALANT known as
592 PST (R) Pipe Sealant

SDS No. : 419609
V001.3

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 13. 09. 2023
発行日: 06. 06. 2024

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 230556
製品名 : LOCTITE 592 MEDIUM STRENGTH THREAD SEALANT known as 592 PST (R) Pipe Sealant
推奨される用途 : 嫌気性シーラント
会社名 :
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1800

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激 激性	区分 2
水生環境有害性 短期 (急性)	区分 3

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

警告

危険有害性情報:

H319 強い眼刺激。

H402 水生生物に有害。

安全対策

P264 取扱い後はよく手を洗うこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 眼保護具/顔面保護具を着用すること。

応急措置:

P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。

廃棄:

P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

ヘンケルジャパン株式会社

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物 : 混合物

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
マイカ	>= 10 - < 20 %
1-オクタノール	>= 10 - < 20 %
ビス(トリメチルシリル)アミンとシリカの加水分解生成物	>= 1 - < 10 %
酸化チタン	>= 1 - < 10 %
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	>= 0.25 - < 1 %
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	>= 0.25 - < 1 %
1,4-ナフトキノン	>= 0.025 - < 0.1 %

4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合 : 流水とせっけんでよく洗い流すこと。
医師の診察を受けること。
- 眼に入った場合 : 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。必要な場合は医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。水を1-2杯飲ませること。無理に吐かせないこと。
医師の診察を受けること。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 二酸化炭素、泡、粉末

ヘンケルジャパン株式会社

使ってはならない消火剤: 不明

火災時の特有の危険有害性: 炭素酸化物、窒素酸化物、刺激性有機蒸気。

消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置: 自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置: 皮膚および眼への接触を避けること。
十分な換気を保つこと。
8項目の注意を参照すること。

環境に対する注意事項: 下水管に流さないこと。

封じ込め及び浄化の方法及び機材: 少量の場合紙タオル等で拭き取り、廃棄用容器にて保管すること。
大量の漏洩に対しては、不活性な材質のものに吸収させ廃棄するまで、密閉できる容器に保管する。
13項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
安全取扱い注意事項: 皮膚および眼への接触を避けること。
8項目の注意を参照すること。

保管:
安全な保管条件: 容器をしっかりと密封しておくこと。
技術資料を参照すること

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度
日本産業衛生学会

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list

ヘンケルジャパン株式会社

マイカ [その他の無機および有機粉塵,吸入性粉塵]		2	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL
マイカ [その他の無機および有機粉塵,総粉塵]		8	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL
酸化チタン [土石,岩石,鉱物,金属又は炭素の粉じん]		0.025	管理濃度:	ばく露限界値は 100%遊離シリカの値を用いて方程式 $3.0/(1.19 * (\%遊離シリカ) + 1)$ により算出されている。遊離シリカのパーセンテージが低いほどばく露限界値は高くなる。	JPISHL OEL
酸化チタン [二酸化チタン]		1.5	時間加重平均(TWA):	暫定値。	JPISOH OEL
酸化チタン [二酸化チタン]		2	時間加重平均(TWA):	暫定値。	JPISOH OEL
酸化チタン [二酸化チタンナノ粒子]		0.3	時間加重平均(TWA):	暫定値。	JPISOH OEL

管理濃度
参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
マイカ		0.1	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
酸化チタン		0.2	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
酸化チタン		2.5	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH

設備対策: しっかりした換気/排気を確保すること。

保護具:

- 呼吸用保護具:** 換気の良い場所でのみ使用すること。
- 手の保護具:** 適切な保護手袋
- 眼の保護具:** 保護眼鏡を着用すること。
- 皮膚及び身体の保護具:** 適切な保護服を着用すること。

ヘンケルジャパン株式会社

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态 :	液体	色 :	白
pH :	該当なし, 混合物は非極性/ 非プロトン性です。	臭い:	マイルド
沸点 :	> 150 ° C (> 302 ° F)	融点 :	該当なし, 製品は液体
蒸気密度 :	>3	密度 :	1.21 g/cm ³
		蒸気圧:	データ無し/対象外
引火点:	> 100.00 ° C (> 212 ° F)		
爆発範囲 (下限) :	データ無し/対象外	爆発範囲 (上限) :	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度 :	> 20.5 mm ² /s
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分配係 数	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

10. 安定性及び反応性

安定性 :

反応性: 強酸化剤

化学的安定性: 推奨保存状態下では安定している。
避けるべき条件 安定した

混触危険物質: データなし。

危険有害な分解生成物 : 刺激性の有機蒸気。

11. 有害性情報

ヘンケルジャパン株式会社

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
マイカ	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	指定されていません
1-オクタノール	LD 50	1,800 mg/kg	マウス	
1-オクタノール	LD 50	> 5 g/kg	ラット	
1-オクタノール	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
ビス(トリメチルシリル)アミンとシリカの加水分解生成物	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
酸化チタン	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 425 (Acute Oral Toxicity: Up-and-Down Procedure)
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LD Lo	5,000 mg/kg	マウス	
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LD50	382 mg/kg	ラット	other guideline:
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	LD 50	3,000 mg/kg	マウス	
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	LD50	2,790 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
1,4-ナフトキノン	LD 50	190 mg/kg	ラット	
1,4-ナフトキノン	LD50	124 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

ヘンケルジャパン株式会社

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
1-オクタノール	LD 50	> 500 mg/kg	モルモット	
1-オクタノール	LD 50	> 5 g/kg	ウサギ	
1-オクタノール	LD50	2,000 - 4,000 mg/kg	ウサギ	
1-オクタノール	Acute toxicity estimate (ATE)	2,500 mg/kg		専門家の判断
ビス(トリメチルシリル)アミンとシリカの加水分解生成物	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません
酸化チタン	LD50	> 10,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	Acute toxicity estimate (ATE)	1,100 mg/kg		専門家の判断
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	LD 50	5,610 mg/kg	ラット	
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	LD 50	2,000 mg/kg	ウサギ	
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	LD50	5,610 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)

ヘンケルジャパン株式会社

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
ビス(トリメチルシリル)アミンとシリカの加水分解生成物	LC50	> 5.01 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 436 (Acute Inhalation Toxicity: Acute Toxic Class (ATC) Method)
酸化チタン	LC 50	> 6.82 mg/l	吸入	4 h	ラット	
酸化チタン	LC50	> 6.82 mg/l	粉塵	4 h	ラット	指定されていません
酸化チタン	LC 50	> 2.28 mg/l	吸入	4 h	ラット	
酸化チタン	LC 50	> 3.56 mg/l	吸入	4 h	ラット	
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LC50	1.370 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LC50	1.245 mg/l	蒸気	4 h	ラット	評価計算
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	LC 50	> 3.2 mg/l	蒸気	90 min	マウス	
1,4-ナフトキノン	LC50	0.046 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)

皮膚腐食性／刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
1-オクタノール	slightly irritating	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
ビス(トリメチルシリル)アミンとシリカの加水分解生成物	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
酸化チタン	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	corrosive		ウサギ	Draize test
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	刺激性	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
1,4-ナフトキノン	Category 1C (corrosive)		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

ヘンケルジャパン株式会社

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
1-オクタノール	刺激性		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
ビス(トリメチルシリル)アミンとシリカの加水分解生成物	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
酸化チタン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	刺激性		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)

呼吸器又は皮膚感作性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
1-オクタノール	not sensitising	Draize test	モルモット	Draize test
ビス(トリメチルシリル)アミンとシリカの加水分解生成物	not sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)
酸化チタン	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
酸化チタン	not sensitising	Buehler test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
1,4-ナフトキノン	sensitising	指定されていません	モルモット	指定されていません

ヘンケルジャパン株式会社

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目／管理経路	代謝活性化／ばく露時間	種	試験方法
1-オクタノール	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
1-オクタノール	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
ビス(トリメチルシリル)アミンとシリカの加水分解生成物	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)			OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
ビス(トリメチルシリル)アミンとシリカの加水分解生成物	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test			OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
ビス(トリメチルシリル)アミンとシリカの加水分解生成物	陰性	mammalian cell gene mutation assay			OECD Guideline 490 (In Vitro Mammalian Cell Gene Mutation Tests Using the Thymidine Kinase Gene)
酸化チタン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
酸化チタン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
酸化チタン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
酸化チタン	陰性	in vitro mammalian cell micronucleus test	without		equivalent or similar to OECD Guideline 487 (In vitro Mammalian Cell Micronucleus Test)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	陽性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	without		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)

ヘンケルジャパン株式会社

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
酸化チタン	not carcinogenic	oral: feed	103 w daily	ラット	male/female	指定されていません

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
酸化チタン	NOAEL P >= 1,000 mg/kg NOAEL F1 >= 1,000 mg/kg	one-generation study	oral: feed	ラット	OECD Guideline 443 (Extended One-Generation Reproductive Toxicity Study)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	NOAEL P 365 mg/kg NOAEL F1 365 mg/kg		oral: gavage	ラット	OECD Guideline 421 (Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：

データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間 / 処理頻度	種	試験方法
1-オクタノール	NOAEL 1,000 mg/kg	dermal	90 d 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 411 (Subchronic Dermal Toxicity: 90-Day Study)
ビス(トリメチルシリル)アミンとシリカの加水分解生成物	NOAEL 491.5 mg/kg	oral: feed	6 months daily	ラット	指定されていません
ビス(トリメチルシリル)アミンとシリカの加水分解生成物	NOAEL 0.01 mg/kg	inhalation : dust	12 months 6 h/d, 5 d/wk	ラット	指定されていません
ビス(トリメチルシリル)アミンとシリカの加水分解生成物	NOAEL 0.01 mg/kg	inhalation : dust	12 months 6 h/d, 5 d/wk	monkey	指定されていません
酸化チタン	NOAEL > 1,000 mg/kg	oral: gavage	92 d daily	ラット	OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)		inhalation : aerosol	6 h/d 5 d/w	ラット	指定されていません
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	NOAEL 117 mg/kg	oral: gavage	28 d daily	ラット	OECD Guideline 407 (Repeated Dose 28-Day Oral Toxicity in Rodents)

ヘンケルジャパン株式会社

誤えん有害性 :

データなし

ヘンケルジャパン株式会社

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性（魚）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
マイカ	LC50	400 mg/l	48 h	Leuciscus idus	DIN 38412-15
1-オクタノール	LC50	13.3 mg/l	96 h	Pimephales promelas	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
Silica, surface treated with Hexamethyldisilazane - Nano	LC50	> 10,000 mg/l	96 h	Brachydanio rerio (new name: Danio rerio)	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
酸化チタン	LC50	Toxicity > Water solubility	48 h	Leuciscus idus	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	LC50	3.9 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	LC50	27.8 mg/l	96 h	Salmo gairdneri (new name: Oncorhynchus mykiss)	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
1,4-ナフトキノン	LC50	0.045 mg/l	96 h	Oryzias latipes	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
マイカ	EC50	2,808 mg/l	24 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
1-オクタノール	EC50	47 mg/l	24 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
Silica, surface treated with Hexamethyldisilazane - Nano	EC50	> 1,000 mg/l	24 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
酸化チタン	EC50	Toxicity > Water solubility	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC50	18.84 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	EC50	59 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
1,4-ナフトキノン	EC50	0.026 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

ヘンケルジャパン株式会社

Immobilisation Test)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
1-オクタノール	NOEC	1 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
Silica, surface treated with Hexamethyldisilazane - Nano	NOEC	132.7 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
酸化チタン	NOEC	Toxicity > Water solubility	21 d	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Chronic Immobilisation Test)

毒性 (藻類) :

ヘンケルジャパン株式会社

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
1-オクタノール	EC10	4.2 mg/l	48 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	DIN 38412-09
1-オクタノール	EC50	14 mg/l	48 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	DIN 38412-09
Silica, surface treated with Hexamethyldisilazane - Nano	EC50	> 173.1 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
Silica, surface treated with Hexamethyldisilazane - Nano	NOEC	173.1 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
酸化チタン	EC50	Toxicity > Water solubility	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
酸化チタン	NOEC	Toxicity > Water solubility	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC50	3.1 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	NOEC	1 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	EC50	88.3 mg/l	96 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	EC10	38.4 mg/l	96 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
1,4-ナフトキノン	NOEC	0.07 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
1,4-ナフトキノン	EC50	0.42 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
マイカ	EC0	1,000 mg/l	30 min	Pseudomonas putida	DIN 38412, part 27 (Bacterial oxygen consumption test)
1-オクタノール	EC50	350 mg/l	3 h	activated sludge	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
Silica, surface treated with Hexamethyldisilazane - Nano	EC50	> 2,500 mg/l	3 h	activated sludge of a predominantly domestic sewage	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
酸化チタン	EC0	Toxicity > Water solubility	24 h	Pseudomonas fluorescens	DIN 38412, part 8 (Pseudomonas Zellvermehrungshemm-Test)

ヘンケルジャパン株式会社

キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC10	70 mg/l	30 min	指定されていません	指定されていません
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	EC0	100 mg/l	3 h		OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
1,4-ナフトキノン	EC50	5.94 mg/l	3 h	activated sludge of a predominantly domestic sewage	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
1-オクタノール	readily biodegradable	aerobic	92 %	28 d	OECD Guideline 310 (Ready Biodegradability: CO ₂ in Sealed Vessels (Headspace Test))
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	容易に生分解されません。	aerobic	3 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO ₂ Evolution Test)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	readily biodegradable	aerobic	> 97.1 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO ₂ Evolution Test)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	inherently biodegradable		100 %	13 d	OECD Guideline 302 B (Inherent biodegradability: Zahn-Wellens/EMPA Test)
1,4-ナフトキノン	容易に生分解されません。	aerobic	0 %	28 d	OECD Guideline 301 F (Ready Biodegradability: Manometric Respirometry Test)

12.3. 生態蓄積性

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	9.1			計算	OECD Guideline 305 (Bioconcentration: Flow-through Fish Test)

12.4. 土壌中の移動性

ヘンケルジャパン株式会社

有害物質	LogPow	温度	試験方法
1-オクタノール	3.5	23 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	1.6	25 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
3,7-ジメチル-1,6-オクタジエン-3-オール	3.1	25 ° C	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
1,4-ナフトキノン	1.71		指定されていません

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法:

国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法::

使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:
危険物には該当しない。

Air transport IATA:
危険物には該当しない。

国内輸送規制:

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。
海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

ヘンケルジャパン株式会社

15. 適用法令

労働安全衛生法 :

名称等を通知すべき有害物
名称等を表示すべき有害物

酸化チタン
酸化チタン

消防法

第4類引火性液体, 第4類 第3石油類(非水溶性)

毒物及び劇物取締法 :

該当しない

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法) :

(含有率表示は代表値)

(含有率単位が%0 の場合 %0=1/10%)

第一種指定化学物 1-オクタノール
質

11.1%

管理番号: 73

16. その他の情報

発行日:

06.06.2024

注意:

この安全性データシートは日本産業規格 (JIS: Z 7253) に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実地法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる二次的・偶発的損害についての責任も拒否する。